

注3

大学番号：062

事前伺い

[平成30年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

鳥取大学大学院	連合農学研究科	生産環境科学専攻
鳥取大学大学院	連合農学研究科	生命資源科学専攻
鳥取大学大学院	連合農学研究科	国際乾燥地科学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人鳥取大学
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務企画部総務企画課

職名・氏名 総務企画課長 カワムラ 川村 マサル 優

電話番号 0857-31-6745

（夜間） 0857-31-6745

F A X 0857-31-5035

e-mail ma-seisaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

連合農学研究科

＜生産環境科学専攻（博士課程）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	9
4. 既設大学等の状況	10
5. 教員組織の状況	13
6. 附帯事項等に対する履行状況等	30
7. その他全般的事項	31

＜生命資源科学専攻（博士課程）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	35
2. 授業科目の概要	39
3. 施設・設備の整備状況、経費	43
4. 既設大学等の状況	44
5. 教員組織の状況	47
6. 附帯事項等に対する履行状況等	62
7. その他全般的事項	63

＜国際乾燥地科学専攻（博士課程）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	67
2. 授業科目の概要	71
3. 施設・設備の整備状況、経費	75
4. 既設大学等の状況	76
5. 教員組織の状況	79
6. 附帯事項等に対する履行状況等	91
7. その他全般的事項	92

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人鳥取大学

(2) 大 学 名
鳥取大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒680-8550
鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成29年4月)	(ナカジマ ヒロミツ) 中島 廣光 (平成31年4月)	任期満了による変更 (元)
学 部 長	(マエカワ ニタロウ) 前川 二太郎 (平成25年4月)	(アズマ マサアキ) 東 政明 (平成31年4月)	任期満了による変更 (元)
学科長等	(イトウ シンイチ) 伊藤 真一 (平成30年4月)	(タカハシ タダシ) 高橋 肇 (平成31年4月)	任期満了による変更 (元)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)
令和元年度に報告する内容 → (元)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年		令和元年		令和2年		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	10 [5] (一)	1 [－] (一)	4 [－] (一)	[] ()	[] ()	[] ()	
2 年次			10 [5] (一)	1 [1] (一)	[] ()	[] ()	
3 年次					[] ()	[] ()	
計	11 [5] (一)		15 [6] (一)		[] ()		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)	
			入学した年度	退学者数			
				うち留学生数			
平成30年度	11 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人		
令和元年度	15 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人		
			令和元年度	0 人	0 人		
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人		
			令和元年度	人	人		
			令和2年度	人	人		
合 計		0 人		0 人	0 人		

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a)

平成30年度の在学者数(b)

=

0

11

=

0

%

【令和元年度】

令和元年度の退学者数(a)

令和元年度の在学者数(b)

=

0

15

=

0

%

【令和2年度】

令和2年度の退学者数(a)

令和2年度の在学者数(b)

=

0

0

=

-

%

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜連合農学研究科 生産環境科学専攻＞

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
研究科 教員科目	農学特論Ⅰ	1前		1		1					1
	農学特論Ⅱ	1後		1			1				1
	科学コミュニケーションⅠ	1前	1			1					1
	科学コミュニケーションⅡ	2後	1			1					1
	海外実習	2前・後		1		32	26	4	4		1
	小計(5科目)	－	2	3		35	27	4	4		5
専 門 科 目	生産環境科学特論Ⅰ	2前		1		2	1				
	生産環境科学特論Ⅱ	2前	1			2	1				
	生命資源科学特論Ⅰ	2前		1							3
	生命資源科学特論Ⅱ	2前		1							3
	国際乾燥地科学特論Ⅰ	2前		1							3
	国際乾燥地科学特論Ⅱ	2前		1							3
	生産環境科学特別演習	1・2・3通	6			32	26	4	4		1
	生産環境科学特別実験	1・2前・後	2			32	26	4	4		1
	生産環境科学教育指導	3前・後		1		30	6			0	
	小計(9科目)	－	9	6		98	60		8		14
合計(14科目)			－	11	9		133	87		12	19
卒業要件及び履修方法											
1) 農学特論Ⅰ又は農学特論Ⅱどちらかの単位を必ず取得すること(選択必修単位)。 2) 自専攻の○○科学特論Ⅰの単位を必ず取得すること(必修単位)。 3) 修了に必要な最低単位数は14単位(必修11単位、選択3単位)。 4) 原則、自分の年次より上の履修年次の授業科目は履修できない。ただし、早期修了予定者の特別演習は、主指導教員と相談した上で、3年次分を2年次に繰り上げて履修することができる。											

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		
----------	---------	------------------	-----	--	--

【平成30年度】

(1) ②

(3) 未開講科目

</

4. 既設大学等の状況

農学研究

<

(1) ②

(

